

長野県(木曽地域振興局)プレスリリース 令和6年(2024年)1月31日

長野県王滝村でレベル 3.5 飛行では県下初となるドローンによる配送実証実験が行われます

ドローンによる物流は、山間部等における日用品や医薬品などの物流網の維持、災害時の物資輸送など、地域における社会課題解決の手段として期待されています。また、令和5年12月にはドローン飛行の規則が緩和(以下、「レベル3.5飛行」という。)され、ドローンによる物流の更なる発展が見込まれています。

この度、長野県内で初となるレベル3.5飛行での実証実験が王滝村で下記のとおり行われます。

1 実施日時

令和6年2月7日(水) 10 時から12時45分まで (受付9時45分から10時まで)

※荒天時は20日(火)に順延

2 場所

王滝村公民館(〒397-0201 長野県木曽郡王滝村 2758-3)

3 配送物

飲食物及び医薬品(医薬品は木曽薬剤師会提供)

4 背景と目的

王滝村は山間高地に位置しており、総人口 657 人(令和6年1月現在)のうち高齢者が 44%を占め、急速な高齢化や人口減少の中で、高齢者の見守りや買い物支援、災害時の物資供給など様々な課題を有しています。

このような背景の中で、災害時の孤立問題の解決や住民の理解度向上、定期飛行に向けた課題の洗い出しを目的としています。

5 実施内容

事業概要やドローンの機体説明、ドローンが実際に物を届ける様子をご覧いただく「崩越テニスコート」から「おんたけ休暇村」を飛行するデモフライトを実施します。

- ※詳細スケジュールについては別紙1のとおり
- ※レベル 3.5 飛行の詳細については別紙 2 のとおり
- ※実証実験に使用するドローンの詳細については別紙3のとおり
- ※実証実験を行う飛行ルートは別紙4のとおり
- ※当日の駐車場については別紙5のとおり

確かな暮らしを守り、

信州からゆたかな社会を創る

しあわせ信州創造プラン 3.0 ~大変革への挑戦 「ゆたかな社会」を実現するために~

(問合せ先)

担当 木曽地域振興局企画振興課 一由、宮原

電話 0264-25-2212 (直通)

FAX 0264-23-2583

E-mail kisochi-kikaku@pref.nagano.lg.jp

[長野県総合5か年計画推進中]

O詳細スケジュール

9:45 から 10:00 まで 報道関係者受付開始、開場

10:00 から 10:25 まで 各代表者挨拶

【各代表者】

- ・王滝村 村長 越原 道廣
- ·長野県木曽地域振興局 局長 渡邉 卓志
- ・セイノーHD 事業推進部 ラストワンマイル推進チーム 新スマート物流推進プロジェクト 課長 和田 悟
- ・KDDI スマートドローン株式会社 ソリューションビジネス推進 2 部部長 星野 寛明
- 10:25 から 10:30 まで 株式会社 NEXT DELIVERY 事業説明・ドローン機体説明 実証実験概要説明
- 10:30 から 10:35 まで 記念撮影
- 10:35 から 10:55 まで 離陸地点 (崩越テニスコート) へ移動
- 10:55 から 11:10 まで ドローン飛行デモ 1 回目
- <崩越テニスコート⇒おんたけ休暇村 離陸シーン撮影>
- 11:10 から 11:40 まで 着陸側(おんたけ休暇村)へ移動
- 11:55 から 12:15 まで ドローン飛行デモ 2 回目
- <崩越テニスコート⇒おんたけ休暇村 着陸+荷物受取シーン撮影>
- 12:15 から 12:25 まで 荷物を受け取った方へのインタビュー

王滝村長コメント

12:25 から 12:45 まで 質疑応答、終了予定

ドローン事業の実現を大きく加速させるとされる「レベル3.5飛行」とは?

- これまで(レベル3)とは何が異なるのか?

「レベル3.5」は飛行時に補助者・看板などが不要となる。従来は出発点と着地点に補助者を置く ことが義務付けられていたが、レベル3.5により完全な無人航行(機体カメラによる遠隔監視は 必要)が可能に。これにより各地のドローン事業の実現を加速させると期待されている。

レベル3.5実施までの流れ

2023年10月11日第1回デジタル行財政改革会議

岸田総理から斉藤国交相に対してドローンの事業化を 加速してくださいとの指示が発令

2023年11月22日第2回デジタル行財政改革会議

岸田総理から年内にレベル3.5飛行の制度を新設する ことが明言された

2023年12月 8日レベル3.5 初の飛行承認が発行

国内で初めて、NEXT DELIVERYが飛行承認を取得 ※パブリックコメント受付中の取得は異例の速度

2023年12月11日北海道上士幌町でレベル3.5初飛行

国内で初めて、レベル3.5飛行の実施が行われた。 事業化に向けて大きな一歩となった



レベル3.5初飛行式典の様子@北海道上士幌町



有資格者による遠隔運航の様子

今回、長野県王滝村では「レベル3.5」飛行によるドローン配送の実証実験へ。

「レベル3.5」飛行によるメリット

申請、オペレーション面において従来制度よりも大幅な簡略化がなされた

1. 立入管理措置の撤廃による オペレーションの効率化

- 道路、鉄道等上空横断の際の補助員の配置・ 看板の設置が不要
- 移動車両上空の飛行が可能になることにより、 ・ -旦停止時間の削減、飛行距離が拡大

2. 飛行方法に関する規制の緩和による 省人化

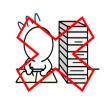
- 着陸地点の補助員の配置が不要になることに より大幅な省人化
- 着陸地点無人化により、荷受け側の心理的安 全性が担保される

3. 審査内容見直し、期間短縮による 人件費、準備期間の削減

- これまで申請は2ヶ月~半年間かかるのが当 たり前であったため大幅な省略
- 原則、離陸地点着陸地点の住所を記載するこ とで審査可能







今回使用する物流専用ドローン(AirTruck)について



詳細スペック			
展開時寸法	1.7×1.5 ×0.4m	最大飛行 時間	約50分*1
機体重量	10kg	最高速度	40km/h
最大離陸重 量	25kg	最大飛行 距離	20km
ペイロード	最大5kg	搭載Boxサ イズ	W320×D 260×H20 0

株式会社NEXT DELIVERYの親会社である株式会社エアロネクスト独自の機体構造設計技術4D GRAVITY®を搭載し、飛行部と荷物搭載部が分離した構造の、飛行性能、応答性能、着陸性能に優れた物流用途に特化した最新の物流専用ドローン。

<特徴>

- 1)荷物を機体の理想重心付近に最適配置
- 2)水平定常飛行・前進特化型の物流専用機体
- 3)独立変位可能な荷物水平維持機構

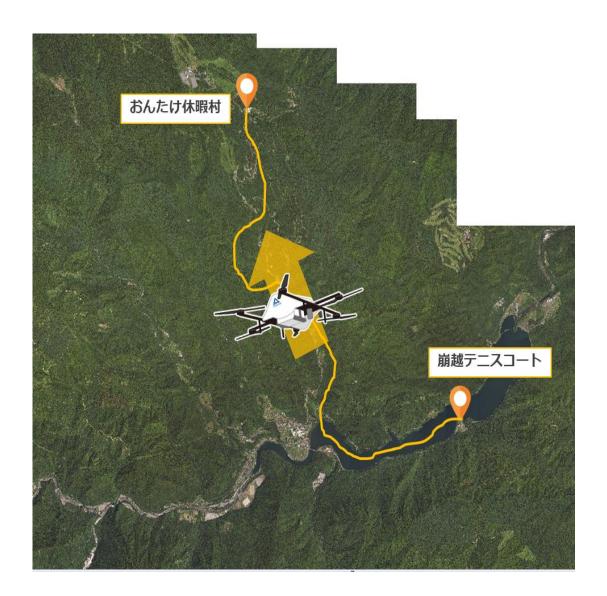




エアロネクストの 物流専用ドローン

物流専用ドローンの荷物部分

飛行ルート図



崩越テニスコート→おんたけ休暇村

実施内容: 災害時に道路が寸断されると孤立してしまう可能性がある王滝村北部地域 に位置する宿泊施設「おんたけ休暇村」に対して災害時の物資輸送として医薬品配送のデモフライトを実施する。

(片道約10km、約21分)

各種駐車場

王滝村公民館へお越しの場合



〒397-0201 長野県木曽郡王滝村2758-3



・・・駐車場

崩越テニスコートへお越しの場合



〒397-0201 長野県木曽郡王滝村1036-9



・・駐車場

おんたけ休暇村へお越しの場合



〒397-0201 長野県木曽郡王滝村3159-25



・・駐車場